

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（249）
2. 日時：令和3年10月21日 13時30分～18時30分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

植木主任安全審査官、片桐主任安全審査官、皆川主任安全審査官、

服部安全審査専門職、山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他1名

原子力本部 原子力部 副長、他12名※

## 5. 要旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「格納施設の耐震・強度計算書」、「使用済燃料貯蔵ラックの耐震計算書」等について、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

＜サプレッションチェンバ接続配管に適用する床応答スペクトルに関する補足説明資料＞

- サプレッションチェンバ接続配管について、適用する床応答スペクトルの選定の考え方及びその妥当性を説明すること。

- （3）東北電力株式会社から、（2）について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年10月6日第36回原子力規制委員会配付資料1）に基づき、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- （1-1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震計算書（格納施設

- 関係)) (O2-他-F-19-0045\_\_改2)
- (1-2) VI-2-9-4-1 ダウンカマの耐震性についての計算書 (O2-  
E-B-19-0179\_\_改3)
- (1-3) 補足-600-40-48 原子炉格納容器貫通部の代表性につい  
て (O2-補-E-19-0600-40-48\_\_改1)
- (1-4) 補足-600-40-51 原子炉格納容器に対する建物・構築物の  
取扱いについて (O2-補-E-19-0600-40-51\_\_改1)
- (1-5) 原子炉格納容器の構造強度評価に対するBijlaardの方法の  
適用について (O2-他-F-08-0003\_\_改0)
- (1-6) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (強度評価 (原子炉格納  
容器)) (O2-他-F-20-0005\_\_改2)
- (1-7) 機器搬出入用ハッチの鏡板に対する座屈評価について (O2-他-F  
-08-0004\_\_改0)
- (1-8) VI-3-3-6-1-4-3 原子炉格納容器配管貫通部ペローズ  
の強度計算書 (O2-E-B-08-0034\_\_改3)
- (1-9) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震評価: サプレッ  
ションチェンバ) (O2-他-F-01-0036\_\_改12)
- (1-10) 補足-600-40-42【サプレッションチェンバ内設備に対す  
るスロッシング荷重等の影響評価について】 (O2-補-E-19-06  
00-40-42\_\_改3)
- (1-11) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (発火基準, 非電可搬)  
(O2-他-F-20-0006\_\_改2)
- (1-12) VI-3-別添4 発電用火力設備の技術基準による強度に関する  
説明書 (O2-E-B-20-0135\_\_改2)
- (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震基本方針) (O2  
-他-F-19-0004\_\_改49)
- (2-2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震評価: 原子炉本体  
基礎の復元力特性) (O2-他-F-19-0010\_\_改9)
- (2-3) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震評価: 使用済燃料  
貯蔵ラックの減衰定数) (O2-他-F-19-0014\_\_改10)
- (2-4) VI-2-3-2 炉心, 原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに  
原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎の地震応答計算書 (O2-E-B  
-02-0006\_\_改3)
- (2-5) 補足-600-8-1 建屋-機器連成解析モデルの時刻歴応答解  
析における材料物性の不確かさを考慮した設計用地震力の設定につい  
て (O2-補-E-19-0600-8-1\_\_改5)
- (2-6) 補足-600-8-2 建屋-機器連成解析における解析モデルの  
設定に係る補足説明資料 (O2-補-E-19-0600-8-2\_\_改

- 4)
- (2-7) 補足-600-8-3 建屋-機器連成解析モデルにおける原子炉本体の基礎の非線形復元力特性等の設定に関する補足説明資料 (O2-補-E-03-0600-8-3\_\_改5)
  - (2-8) 補足-600-13 使用済み燃料貯蔵ラックの設計用減衰定数について (O2-補-E-19-0600-13\_\_改11)
  - (2-9) 補足-600-14-1 動的機能維持の詳細評価について (新たな検討又は詳細検討が必要な設備の機能維持評価について (O2-補-E-19-0600-14-1\_\_改8))
  - (2-10) 補足-600-14-2 弁の応答加速度の算出について (O2-補-E-19-0600-14-2\_\_改6)
  - (2-11) VI-2-1-7 設計用床応答曲線の作成方法 (O2-E-B-19-0052\_\_改3)
  - (2-12) VI-2-1-9 機能維持の基本方針 (O2-E-B-19-0014\_\_改5)
  - (2-13) 補足-600-6 設計用床応答曲線の作成方法 (O2-補-E-19-0600-6\_\_改3)
  - (2-14) 補足-600-40-10 管の耐震評価における相対変位の考慮方法について (O2-補-E-19-0600-40-10\_\_改3)
  - (2-15) 補足-600-40-31 原子炉補機冷却海水ポンプの耐震性についての計算書に関する補足説明資料 (O2-補-E-19-0600-40-31\_\_改2)
  - (2-16) 補足-600-40-53 【サプレッションチェンバ接続配管に適用する床応答スペクトルに関する補足説明資料】 (O2-補-E-19-0600-40-53\_\_改0)
  - (2-17) 補足-600-40-40 耐震評価における流体中の構造物に対する付加質量及び応答低減効果の考慮 (O2-補-E-19-0600-40-40\_\_改5)
  - (2-18) VI-2-4-2-2 使用済燃料貯蔵ラック (1, 2号機共用) の耐震性についての計算書 (O2-E-B-02-0007\_\_改6)
  - (2-19) 女川原子力発電所第2号機 主な説目事項に係る対応状況について (O2-他-F-19-0044\_\_改6)
  - (2-20) 女川原子力発電所第2号機 建屋の地震影響を踏まえた機器・配管系の耐震評価について (3.11地震等の影響を踏まえた建屋の耐震評価における指摘事項に対する回答) (O2-他-F-24-0022\_\_改2)  
(令和3年10月8日提出資料)

以上